

2014年7月16日(水)

## 協和エクシオ、東京都東村山市向け 「東村山市秋水園リサイクルセンター」建設工事が完成

株式会社協和エクシオ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小園文典）では、焼却施設の建設から運転・維持管理、バイオマス資源を活用した循環型リサイクルシステムの建設、水処理システムなどの環境システム事業を展開しておりますが、このたび、東京都東村山市から受注し工事を進めていた、かん、びん等の処理・再資源化等を行うリサイクル施設「東村山市秋水園リサイクルセンター」の建設工事が完成し、発注者である東京都東村山市への引き渡し完了しました。

今回当社が施工した「東村山市秋水園リサイクルセンター」建設工事は、東村山市の約7万世帯から回収された、かん、びん等を処理・再資源化するリサイクル施設で、循環型社会形成を目指す東村山市が3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進を目的に、老朽化や機能が低下した既存施設に変わり、新たに建設したものです。

施設内は、これまで別々のラインで処理していたびんとかんを同一のラインで処理できるようにしたほか、処理対象物と収集袋を分離する"破除袋機"や、磁力によりアルミ缶とスチール缶を選別する“スチール缶磁力選別機”“アルミ選別機”を導入し、工程内の省力化を実現しています。加えて、施設内で発生する粉じんおよび臭気を捕集する“集じん装置”“活性炭脱臭装置”を設置することで、作業環境だけでなく、周辺地域の環境にも配慮しています。

また、施設は自然光をふんだんに取り入れることで省電力化が図れる設計になっているほか、建物屋上には出力10kWの太陽電池モジュールと太陽光温水器を設置し、発電された電力および温水は施設内に還元しています。

当社では、今後も地球環境保全と循環型社会の形成に貢献する環境システムを積極的に提案していく方針です。

「東村山市秋水園リサイクルセンター」の施設概要は以下の通りです。

名称：東村山市秋水園リサイクルセンター

所在地：東京都東村山市秋津町4-17-1

敷地面積：22,412 m<sup>2</sup>

[リサイクルセンター]	建物面積	2,194 m <sup>2</sup>	延床面積	3,519 m <sup>2</sup>
[粗大ごみ処理棟]	建物面積	217 m <sup>2</sup>	延床面積	197 m <sup>2</sup>
[ストックヤード棟]	建物面積	140 m <sup>2</sup>	延床面積	140 m <sup>2</sup>

建物構造：鉄骨造

処理対象物：びん、缶

処理方式：選別、圧縮、保管

処理能力：30.4 t／日

びん類：7.8 t／日、缶類：3.4 t／日、蛍光管：0.2 t／日、  
乾電池：0.2 t／日（保管）、不燃ごみ：9.2 t／日（保管）、  
粗大ごみ：9.6 t／日（選別・保管）

その他設備：・太陽光発電設備 太陽光パネル出力 10kW  
太陽光パネル枚数 42枚  
年間発電量（見込み） 11,424kWh／年

・太陽光温水器

工期：2012年11月7日～2014年6月30日

施工監理：株式会社エスイイシイ

設計・施工：株式会社協和エクシオ



写真は、「東村山市秋水園リサイクルセンター」施設外観



施設内部の様子  
(写真は、資源物金属圧縮機)

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社 協和エクシオ

〒150 - 0002 東京都渋谷区渋谷 3 - 29 - 20 総務部 CSR・広報室

電話：03 - 5778 - 1075 (直) FAX：03-5778-1228

担当：高柳 圭伸